

## 大阪モデル（非常事態解除基準）に関する専門家のご意見

専門家等	意見
朝野座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下りの基準は未だ考える余裕はないが、重症 60%以下は実現可能な基準で適切だと考える。その後、ゆっくりとこれまでのデータに基づき、新しいモデルを作ることも必要と考える。</li> <li>○ 今回は赤信号の解除基準であるの60%、7日間連続は妥当と考える。さらに黄色信号の解除はかなり厳しい条件なので、もう一段階設定するのもアイデアかと考える。医療的には、感染者数を下げれば下げるだけよいが、with コロナの日常を見据えて、一定の患者数を許容するとすれば、例えば 100 人以下/日程度であれば、医療は安定して提供可能と考えるので、重症病床の増加しない患者数（すなわち、病床が回転し増加傾向にならない患者数）をこれまでのデータから検証し、黄色ステージ 2 から黄色ステージ 1 への解除基準などを設定すれば、府民としても目標ができると考える。</li> </ul>
掛屋副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重症病床使用率 60%未満を「非常事態解除」の基準とすること、7日間連続で「非常事態解除」の基準を満たした場合に信号を赤⇒黄に変更することの案に賛同する。</li> </ul>
茂松委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ より傾向を確かめることができ、引き続き注意を促すためにも、よくなったと思う。</li> </ul>
倭委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重症病床使用率が7日連続 60%未満になった場合に赤色から黄色に変更する案に賛成である。ただし、実質の重症病床使用率や大阪コロナ重症センターの稼働状況を勘案して最終決定されることが必要であると考えます。</li> </ul>